

高齢者保健福祉計画 生きがいづくり事業について

第2回策定市民委員会資料
令和5年9月7日

1-1 老人クラブ活動

- ◇例会の交流を通して生きがいつくり、健康づくり、同世代の仲間づくりを行っている。
- ◇市や市老連開催の行事や研修会等に参加し、知識・教養を高めている。
- ◇新年会や宿泊研修等を企画し、会員相互の親睦を深めている。
- ◇町内会の行事やレクリエーションに参加し、地域の他世代との交流や健康づくりに励んでいる。
- ◇ゴミ拾い・草刈・花壇整備等の美化活動を行い、地域に貢献している。

〔具体的な活動の事例〕

<健康づくり>

健康ダンス、ふまねっと運動、パークゴルフ、ストレッチ体操、フロアカーリング、健康教室、ラジオ体操

<生きがいつくり>

定例会、学習会、カラオケ、演芸大会、盆踊り大会

<社会貢献活動>

防犯パトロール、公園草刈り、地域清掃、地域行事協力（子供神輿、植樹祭など）、古紙回収活動、防災訓練、花壇整備、福祉施設訪問

1-2 老人クラブ数と会員数の推移

R5.4.1現在

		R1	R2	R3	R4	R5
釧路地区	老人クラブ数	138	131	116	102	94
	会員数（人）	4,291	3,946	3,420	2,846	2,486
阿寒地区	老人クラブ数	4	4	4	4	4
	会員数（人）	137	132	124	116	115
音別地区	老人クラブ数	7	7	6	4	4
	会員数（人）	128	115	91	56	55
合 計	老人クラブ数	149	142	126	110	102
	会員数（人）	4,556	4,193	3,635	3,018	2,656

<主な解散理由>

- 会員の高齢化によるクラブ活動の低下（参加者が少数になった）
- 役員の高齢化と新役員のなり手不足
- 会員の死去・施設入所・体調不良・転出などによる会員数減少

1-3 活動支援

- ・単位老人クラブ、地区老人クラブ連合会に活動費の助成
- ・老人クラブ連合会に各種活動事業費の助成や、事務局人件費の助成

2-1 老人クラブ連合会の活動

《目的》

地区老人クラブの自主的な活動により、老人の福祉増進に資することを目的とする。

1. 老人クラブの活動充実～地区老連主催事業への助成
2. 教育向上～各種研修会の開催
3. 健康増進～パークゴルフ等の大会開催、スポーツ推進員の育成
4. 生きがいを育てる～ふれあい運動事業、公園清掃・草刈り、いきいきフェスタの開催
5. 社会参加活動～地域老人福祉推進員（シルバーボランティア）の育成など
6. 組織強化・加入促進
7. 広報活動

2-2 組織強化と加入促進

○老人クラブの組織強化

- ・あり方検討委員会における協議
- ・会長研修会の実施
- ・連合町内会との意見交換会

○老人クラブ会員の加入促進

- ・あり方検討委員会の開催
- ・加入促進用パンフレットの配布
- ・加入促進用ポスターの掲示
- ・1クラブ1会員加入促進運動

2-3 ふれあい運動（旧湯治運動）

- ・ S36～H22までは市において「湯治運動」として実施
- ・ H23より市老連が「ふれあい運動」として実施。市は事業費を助成

	H28	H29	H30	R1	R2～4	R5
参加者（人）	918	810	750	741	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	176

○参加者数減少の要因

- ・ クラブ数および会員数の減少
- ・ クラブ員の高齢化
- ・ 新型コロナウイルス感染症による影響

2-4 老人福祉推進員（愛称：シルバーボランティア）

- ・ 各老人クラブの推薦を受けて市が登録・・・令和4年度登録者数 75名
- ・ 自主的な地域での見守りや声かけ等の活動を実施
- ・ 推進員どうしの情報交換や意識の向上を目的に研修会を開催
- ・ 令和4年度研修「健康診断で元気な毎日を！」

2-5 シルバースポーツ推進員

- ・各老人クラブの推薦を受けて市が登録・・・令和4年度登録者数 75名
- ・自主的な地域での軽スポーツの普及啓発活動を実施
- ・推進員どうしの情報交換等の機会を設けたり、新たな知識を学ぶため研修会を開催
- ・令和4年度研修「誰でもできるストレッチ体操とラジオ体操！」

2-6 いきいきフェスタ

9月～10月にかけて様々な実施主体がスポーツや研修会等の各種行事を実施
令和4年度実績 6事業 参加者延べ306名 ※コロナ禍により5事業中止

【市主催・共催】

- ・敬老大会(R4中止)
- ・健康まつり(R4中止)
- ・交通安全シルバーリーダー研修会

【市老連主催】

- ・パークゴルフ
- ・ニウカムボール(R4中止)
- ・各種研修会

【その他主催】

- ・シルバー作品展(R4中止)
- ・老人福祉センター元気まつり(R4中止)

2-7 高齢者福祉バス

老人クラブ等によるレクリエーションや学習活動等にバスを運行し、生きがいづくり・健康づくりを支援する。

令和4年度実績 8回運行 延べ220人利用

3 敬老・慶祝事業

◇敬老祝品贈呈事業

- ・当該年度に100歳となる方に祝品を贈呈
- ・令和4年度 該当者 49名

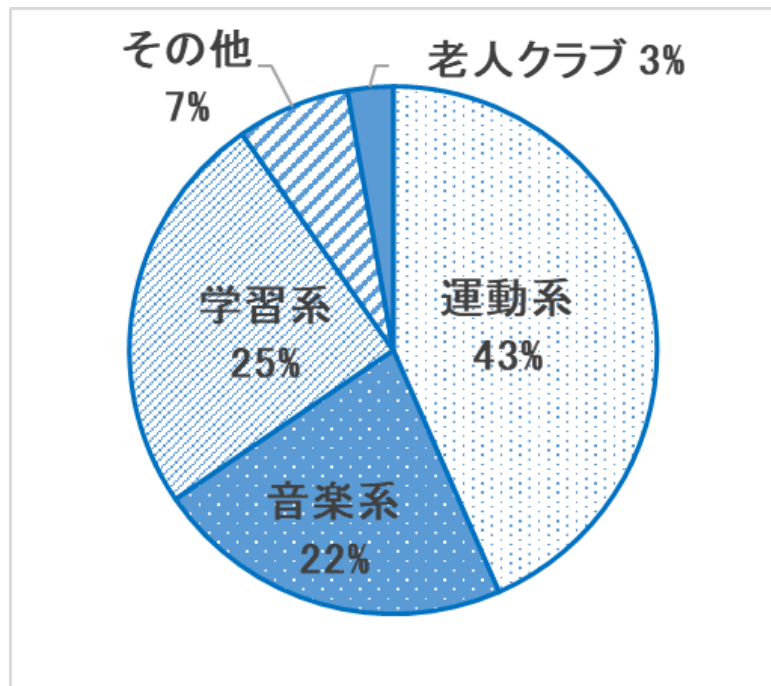
◇慶祝事業

- ・「敬老の日」に釧路市全域を対象とした敬老大会を開催するとともに、阿寒地区、音別地区でもそれぞれ敬老会を開催

4-1 老人福祉センター等の運営

- ・高齢者の心身の健康を増進し、その生活を明るく充実したものにすることを目的とし、釧路地区に高齢者生きがい交流プラザおよび老人福祉センター11施設を運営するとともに、老人福祉センター機能を有する複合施設2施設、老人集会所1施設の計15施設を設置している。
- ・管理運営は、地域住民で構成する運営委員会へ指定管理、または業務委託の方法により行っている。

4-2 利用団体等について



趣味のサークルによる利用が約97%

【運動系】 ダンス、体操、卓球、
ニウカムボールなど

【音楽系】 カラオケ、詩吟、民謡など

【学習系】 囲碁将棋、健康麻雀、書道
学習講座など

【その他】 親睦会など

4-3 老人福祉センター等利用者数推移

(人)

	H22	H25	H28	R1	R4
緑風荘	10,936	13,261	12,311	10,273	6,319
清風荘	17,011	14,463	15,946	14,341	8,667
鶴風荘	19,791	13,216	14,100	11,255	6,966
平成荘	13,768	14,386	12,882	11,116	8,178
桜花荘	8,019	8,778	7,189	6,627	4,413
橋南荘	7,737	7,851	7,057	6,592	4,093
鉄北荘	9,566	9,447	7,889	6,064	4,979
大楽毛荘	7,880	6,849	6,827	5,472	3,994
寿荘	5,700	5,896	4,992	4,282	1,389
美原荘	11,470	11,546	12,575	10,498	7,197
星鶴荘	10,117	10,476	9,011	5,779	4,042
望洋ふれあい交流センター	13,373	12,737	11,271	8,599	6,642
白樺ふれあい交流センター	3,919	3,788	4,088	3,844	2,340
昭和老人集会所	3,458	3,631	4,031	3,527	1,891
高齢者生きがい交流プラザ	42,983	38,253	34,202	31,685	26,778
合 計	185,728	174,578	164,371	139,954	97,888

5 ニーズ調査の結果から

介護サービス等ニーズ調査の一般高齢者の回答

◆老人クラブでどのような活動をしたいと思いますか。または、どのような活動をしていたら参加したいと思いますか。（報告書P56）

R 4				※無回答・その他を除いています。	
1位	ストレッチ体操	26.6%	6位	料理教室	12.1%
2位	ウォーキング	21.0%	7位	地域清掃	10.2%
3位	パークゴルフ	15.1%	8位	カラオケ	9.1%
4位	日帰り旅行	14.7%	9位	学習会	8.6%
5位	ラジオ体操	13.4%	10位	ふまねっと	7.8%

◆あなたが生きがいに感じていることは？（報告書P61）

	R 1	R 4
1位	趣味 47.7%	趣味 44.9%
2位	家族との団らん 41.8%	家族との団らん 40.0%
3位	友人や近隣との付き合い 31.9%	友人や近隣との付き合い 31.1%
4位	スポーツ・健康づくり 23.1%	スポーツ・健康づくり 21.0%
5位	特にない 16.1%	仕事（自営を含む） 18.8%

◆あなたが今後やってみたいことは？（報告書P62）

	R 1	R 4
1位	趣味 33.4%	趣味 36.9%
2位	スポーツ・健康づくり 26.8%	スポーツ・健康づくり 28.7%
3位	特にない 26.1%	特にない 23.8%
4位	家族との団らん 17.4%	家族との団らん 19.2%
5位	友人や近隣との付き合い 16.3%	友人や近隣との付き合い 16.2%

《 生きがい事業に関する論点 》

- 老人クラブの前期高齢者層の加入促進について
- 老人クラブの魅力ある活動内容および周知方法について
- 老人福祉センターの利用促進および周知方法について
- その他、高齢者の生きがいづくりに向けた取り組みについて

6-1 高齢者外出促進バス事業

令和元年6月から路線バスでの利用を開始しました。

令和元年10月からは、阿寒町布伏内と仁々志別の2路線で予約制乗り合いタクシー、音別地区では、チャンベツ・ムリ線と直別・尺別線の2路線で予約制コミュニティバス、令和2年10月からは、桂恋三津浦線乗合タクシーの運行が開始され、「おでかけパスポート70」を利用できるようになりました。

6-2 事業実施の目的

- ・高齢者に対して路線バスの利用に対する助成を行うことにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいづくりと健康づくりを推進することを目的とする。
- ・わかりやすい運賃設定や何度でも利用可能にする等、バス利用を支援し、地域公共交通の維持や運転免許証の自主返納の促進という二次的効果も期待する。

6-3 事業対象者

釧路市に住民登録のある満70歳以上の方



6-4 助成内容（その1）

乗車証「おでかけパスポート70」（通称「おでパス」）による助成

◇「おでパス」の交付を受けます。（有効期間は1年間）

- ・申請場所 市内の各郵便局の窓口
- ・申請に必要な物
 - ①身分証明書（個人番号カード、健康保険証、介護保険証など「氏名」「住所」「生年月日」の記載がある官公署が発行したもの）
 - ②負担金500円
 - ③お手持ちの「おでかけパスポート70」※更新する方のみ

◇バス降車時に「おでパス」を提示し、現金またはWAONで100円を支払います。 ※一部500円の区間あり

◇「おでパス」の利用可能エリア

- ・市内、釧路町内、白糠町内の全停留所
- ・鶴居村方面：温根内ビジターセンターまで

6-5 助成内容（その2）

既存のエリア定期券購入に対する助成

◇既存のエリア定期券購入時に有効期間1か月あたり1,000円を値引きします。

- ・申請場所 バス会社の窓口
- ・申請に必要な物
 - ①身分証明書（個人番号カード、健康保険証、介護保険証など「氏名」「住所」「生年月日」の記載がある官公署が発行したもの）
 - ②ご本人の顔写真

6-6 交付実績等

区 分	R1	R2	R3	R4
おでかけパスポート70交付件数	12,410	10,844	10,483	10,609
定期券購入助成 上段：件数	1,300	1,067	946	874
下段：月数	4,849	4,111	3,560	3,344

6-7 事業の周知

◇今年度実施の周知方法

- ・ 広報くしろ掲載 年数回
- ・ 釧路市ホームページ掲載
- ・ リーフレット設置（市有施設、郵便局、バス会社）
- ・ 釧路市LINE配信
- ・ 町内会回覧板でリーフレット回覧
- ・ 介護支援専門員へリーフレット配布
- ・ 高齢者実態調査（包括支援センター）実施時にリーフレット配布

◇左記以外に前年度までに実施

- ・ ポスター掲示（市有施設、郵便局、バス車内、バス会社、スーパー、ドラッグストア、銭湯、病院、歯科医院）
- ・ リーフレット配布（老人クラブ、サークル、生活保護高齢者世帯）
- ・ 地域包括支援センターだより掲載等

7 ニーズ調査の結果から

高齢者外出促進バス事業	利用している		満足・ほぼ満足	
	R1	R4	R1	R4
要介護認定者	5.9%	8.1%	75.0%	80.5%
要支援認定者等	23.2%	26.3%	79.6%	82.7%
一般高齢者	13.9%	15.8%	82.4%	83.6%

《 高齢者外出促進バス事業に関する論点 》

■効果的な周知方法について